



作業の様子

■会のはじまり
東日本大震災後、末崎町で支援活動を展開した「霞ヶ関ナレッジスクエア」が竹とんぼ教室を開催しました。
教室に参加したメンバー代表の村上さんたちが、地域の子どもたちや住民にもものづくりの楽しさを伝えたいと思う、全国で竹とんぼの普及を行う「どこ竹@竹とんぼ教室」の試験を合格し、2012年10月に有志5人で「どこ竹inまつさき」を結成、現在は8人で活動しています。



どこ竹inまつさき

市民活動の輪

みんなでつくろう大船渡



—第59回—

◎町民文化祭への出展
末崎地区公民館主催の町民文化祭に、竹を使用した作品14点を展覧しました。

◎ミニ門松づくり
東京都の(一社)高度映像情報センターの協力をいただき、仮設住宅にも飾れる門松づくりを行っています。

◎親子ものづくり教室
末崎町の「居場所ハウス」で、夏休み親子ものづくり教室を開催し、竹を材料とした竹とんぼやチョウなどの昆虫模型、水鉄砲を作りました。

幅広い世代の参加があり、遊び方を教えながら交流しました。

■主な活動
ものづくりの楽しさや、癒やしになればと思います。体験の場づくりをしています。「かわいね。きれいだね。」と喜んでくれる子どもたちの笑顔にやりがいを感じています。

■主な活動

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。
このコーナーでは、大船渡市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第59回は、どこ竹inまつさきの紹介です。



竹で作った門松と竹とんぼ



手作りの楽しさやものづくりの魅力を一緒に体験しませんか。
▽問い合わせ先
どこ竹inまつさき代表村上正吉(☎027-6828)

市民活動インフォメーション

みんなで一緒に
学ぼう会～その58～

「クラウドファンディング」・

「助成金申請書」のポイントってなあに？



自分たちの夢や希望を込めた活動の継続を図るとともに、クラウドファンディングによる資金集めの方法、目標資金調達を達成させるための働き方、考え方、仕組みや商品の種類、または助成金申請のポイントなどを学びます。

▷期日＝2月13日(水)

▷時間＝午後1時30分～3時30分

▷会場＝大船渡市市民活動支援センター(サン・リア2階)

▷講師＝中野圭さん(特定非営利活動法人いわて連携復興センター)

▷参加料＝無料

▷内容

①クラウドファンディングの仕組み、商品の種類(購入型、寄付型、投資型)、資金調達(達成後支援型、即時支援型)

②助成金申請書の書き方、ポイント

・審査する側はどこを見ているのか？
・活動に合う助成金の見つけ方 など

▷定員＝10人

▷申込先／問い合わせ先＝大船渡市市民活動支援センター(☎027-5702)

■大船渡市市民活動支援センター ※フェイスブック、ブログ、ツイッターを随時更新中

(12)

▷所在地＝盛町字町10-11(サン・リア2階) ▷電話＝027-5702 ▷Eメール＝shimin@ofunatocity.jp

▷時間＝午前10時～午後6時【月～土曜日(祝日を除く)】 ▷ホームページ＝http://ofunatocity.com/